

	チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など	
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		児童発達管理責任者が中心となり、他職員も極力参加するようにしている
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○		
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○		
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○		申し送りを受け取るか、必要時担当者会議へ参加している
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○		申し送りを作成し、保護者へお渡ししている
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		ネットコンサルテーション受講や研修に参加している
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○	新型コロナウイルス感染予防の観点からおこなっていない
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○		中央区こどもネットワーク会議に参加し、事業所発表をおこなった
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		お迎えの際や送迎時に状況を報告し、伝達事項があればメール、電話でも伝えている
保護者への説明責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○		保護者会の開催し、お困りごとをお聞きしたり、個々に相談がある場合には、お話を伺っている
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		契約時に説明をしている。質問があればその都度応じている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		担会、面談の機会を持ち適宜行っている
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○		年に2回開催している
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		お叱りをいただいた場合には、お話をしっかりお伺いするとともに、誠実に対応するよう心掛けている。必要に応じて福岡市にも報告・相談をして単独で進めないようにしている。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		毎月お便りを発行し、活動状況の報告を行っている
	35	個人情報に十分注意しているか	○		お便りなどの発送に手違いが発生したことがある。発送手順を見直し再発防止に努めている。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○	新型コロナウイルス感染予防の観点から、地域との交流機会は持っていない

		チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○		
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		年2回避難訓練を行うとともに、担当を入れ替えて訓練している
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		研修を受講するとともに、事業所内で共有を図っている
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○		外出時他、お預かり中において児童に危険が迫っている場合には、一時的に体を抱き寄せたり、腕を抱えたりすることで動きを制限することがある旨、契約時に説明し、同意書を頂いている。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		原則、食事提供は行わないように取り決めている
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		